

【全体評価】

このところの新規陽性者の増加傾向に加え、本日の陽性者が30人を超えたことなどを踏まえ、都民に感染拡大の警戒を呼び掛けるため、「東京アラート」を発動する。

（アラート発動に関する評価）

- 新規陽性者数について、このところ増加傾向を示していたところ、本日の陽性報告数は34人となった。7日間移動平均では16.3と、緩和基準を下回っているものの、30人以上となったのは5月14日以来である。病院の集団感染13人が含まれているとはいえ、警戒すべき数値の状況である。
- 週単位の陽性者増加比はこのところ1を超えて2に近い水準で推移しており、本日は2を超えている。
- 陽性者の状況をみると、集団感染がみられるほか、いわゆる夜の街関連の陽性者が多い。
- 以上の点から、医療提供体制等については十分な状況にあるが、足元の感染者数の増加状況を踏まえ、都民・事業者に感染拡大への警戒を呼び掛ける観点から、「東京アラート」を発動することとする。（アラートの発動は、ステップを変更するものではない。）

（都民、事業者への呼びかけ）

- 都民に対しては、夜の繁華街など3密の危険がある場所には十分注意することなど、ウィズコロナを前提とした「新しい日常」の徹底をお願いします。
- 事業者に対しては、テレワークと時差出勤の徹底をお願いします。また、施設については、ロードマップのステップに従い、ガイドラインに基づく感染拡大防止対策の徹底を図ることをお願いします。